

秋経協・二水会第112回(12月)例会

開催日・令和5年12月13日(水) 会場・アルバートホテル

講演『改善活動のヒントになれば』

講師：(株)あきぎんリサーチ&コンサルティング

顧問 佐藤 忠晴 氏



二水会第112回12月例会が12月13日(水)16:00よりアルバートホテルで開催された。

12月例会は、講演を労務関係に限らず様々なテーマで開催しており、今回は約1時間に亘り、製造業における業務改善をテーマに(株)あきぎんリサーチ&コンサルティング 顧問 佐藤忠晴氏から講演いただいた。

開会の挨拶で広島代表幹事が、今年1年の秋田を振り返り、「異常気象、7月の秋田市における風水害、熊の被害等明るい話題が少なく、秋田県の経済も完全にコロナ前に戻っているとは言えない1年だったが、来年は良い年になるよう期待したい。」と挨拶し、講演となった。

講演は、東証一部上場会社(株)ヨロズの役員等を歴任され、2014年6月より秋田銀行と製造業アドバイザー契約を締結し入行、(株)あきぎんリサーチ&コンサルティング設立に伴い移籍し、現在顧問として活躍中の講師が県内製造業約100社を訪問し、様々な角度から企業を分析、そこから見えてきた改善活動での着眼点を中心に講演いただいた。二水会会員企業にも製造業が多く、自社の状況と比較しながらメモを取る会員も多く見られ、いつもとは一味違う内容に好評の講演となった。

次回、第113回2月例会は 2月14日(水)春闘労使交渉対策講演会を開催する。





・令和6年の活躍を誓い、三菱マテリアル電子化成(株) 室田会員の音頭で一本締め！